

山口県の訪問看護事業所における看護職員の従事状況

調査年月	調査対象	送付数	回答数	回収率
令和2年7月	訪問看護事業所	151	129	85.4

1 看護職員の状況

(1) 現員数(平成31年4月1日現在) (単位:人)

区分	保健師	助産師	看護師	准看護師	計
常勤	15	0	395	48	458
非常勤	4	0	166	23	193

※ 看護職以外の現員数(平成31年4月1日現在) (単位:人)

区分	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	事務	その他	計
常勤	49	36	7	16	1	109
非常勤	31	29	9	31	0	100

(2) 現員数(令和2年3月31日現在) (単位:人)

区分	保健師	助産師	看護師	准看護師	計
常勤	16	0	427	51	494
非常勤	4	0	177	29	210

※ 看護職以外の現員数(令和2年3月31日現在) (単位:人)

区分	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	事務	その他	計
常勤	51	37	7	20	1	116
非常勤	36	28	10	32	0	106

2 令和元年度看護師等の採用状況 ※同一法人内での施設間異動は、採用に含みません。

(1) 看護師等の募集者数及び結果(非常勤含む)

(単位:人)

職名	募集者数(a)	4月1日現在採用者数(b)				差引数(a)-(b)	募集者数(c)	平成31年4月1日～令和2年3月31日採用者数(d)				差引数(a)-(d)	採用率(%)
		新卒者	新入者	その他	計			新卒者	新入者	その他	計		
保健師	0	0	0	0	0	3	0	0	1	0	0	100.0	
助産師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
看護師	62	0	5	5	47	144	0	33	31	35	35	75.7	
准看護師	4	0	0	0	3	23	0	8	3	0	0	100.0	
計	66	0	1	8	7	170	0	41	35	35	35	79.4	

(2) 採用時の年齢(非常勤含む) (単位:人)

20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計
0	10	29	52	25	19	135

(3) 前所属等 (単位:人)

前所属等	病院	診療所	訪問看護事業所	介護保険施設	市町	保健所	未就業	その他	計
人数	46	16	21	21	4	0	13	14	135

※「未就業」とは、入職前の1年間に就業経験のない者

3 看護師等の退職状況(平成31年4月1日～令和2年3月31日) ※同一法人内での施設間異動は含みません。

(1) 男女別退職者数(単位:人)

女	男	計
93	6	99

※ 非常勤も計上

(2) 職種別退職者数(平成31年4月1日～令和2年3月31日) (単位:人)

区分	保健師	助産師	看護師	准看護師	計
常勤	1	0	53	8	62
非常勤	3	0	30	4	37
(再掲)新卒者	0	0	0	0	0

(5) 退職理由 (単位:人)

区分	定年・雇用契約の終了	雇用者側の都合	自己都合	計
20歳未満	0	0	0	0
20～29歳	0	1	2	3
30～39歳	2	0	12	14
40～49歳	1	1	29	31
50～59歳	1	0	25	26
60歳以上	6	0	19	25
(再掲)新卒者	0	0	0	0
計	10	2	87	99

(3) 退職時の勤務年数(非常勤含む) (単位:人)

1年未満	1～5年	6～10年	11～15年	16～20年	21年以上	計
42	35	11	7	2	2	99

(4) 退職時の年齢(非常勤含む) (単位:人)

20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計
0	3	14	31	26	25	99

(6) 退職理由において「自己都合」があったときは、外的要因及び内的要因に回答

【外的要因】退職者自身の環境等の変化による理由

(単位:人)

区分	① 結婚	② 出産・育児	③ 本人の病気	④ 家族の介護	⑤ 進学(看護関係)	⑥ 進学(看護以外)	⑦ 他施設に勤務		⑧ 他職種に転職	⑨ その他	計
							訪問看護ステーション	病院、施設、その他			
20歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20～29歳	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
30～39歳	0	1	1	0	0	0	1	4	0	4	11
40～49歳	0	0	6	0	0	1	2	9	5	6	29
50～59歳	0	0	1	5	0	1	3	5	1	9	25
60歳以上	0	0	3	3	0	0	5	0	0	7	18
(再掲)新卒者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	1	11	8	0	2	11	19	7	26	85

【内的要因】退職者自身が抱える問題による理由 ※選択肢は下の表1

(単位:人)

区分	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	計
20歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20～29歳	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
30～39歳	4	0	0	2	0	0	3	0	1	2	12
40～49歳	5	0	3	1	0	0	1	1	2	15	28
50～59歳	4	0	3	6	1	1	0	3	1	4	23
60歳以上	4	0	0	3	0	0	2	2	1	6	18
(再掲)新卒者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	17	0	6	12	1	1	6	7	6	27	83

<表1>

番号	内容	番号	内容	番号	内容
(1)	今以上の給与・昇級等を求めている	(5)	夜勤(夜間対応)を行うことが難しくなった	(9)	看護業務への興味・意欲を失った
(2)	看護教育・研修に満足していなかった	(6)	休暇について満足していなかった	(10)	その他(理由を記入)
(3)	自分が望むキャリアアップができなかった	(7)	人間関係に悩んでいた		
(4)	勤務時間の都合が合わなくなった	(8)	医療事故や責任の重さへの不安があった		